

発行・編集 ミニコミ編集委員会
責任者 松園 伸子
事務局 船橋まちづくりセンター
電話 3482-0341
2019.11 No.115



まの目が
安全・安心を守っています
船橋地区町会・自治会連合会
船橋地区身近なまちづくり協議会
青少年船橋地区委員会 成城警察署 成城防犯協会



ちとせ



「多世代が交流する 笑顔あふれるまちへ」

学校と習い事の合間に駆けつけてくる子どもたち ほっとできるね「船橋児童館」

世田谷区立船橋児童館は、フレール西経堂と烏山川緑道の緑の中にあります。
どんなところ？元氣なお姉さん、美崎麻衣さん（職員）にインタビュー。



Q 船橋児童館に来るのはどんな人？

A 午前中は、赤ちゃんとママ・パパ・おばあちゃん、午後は小学生、夕方から中学生、バンドの高校生、大学生など若者たち。読み聞かせやリコーダーグループ、児童館を応援してくださるお父さんたちのグループなど、地域の方も来てくれます。

▲今年7年目の美崎さん。「児童館に来たら、こんにちは、ありがとう、さようなら、だけは言おうね」と、子どもたちに言っているそうです。

Q 「児童」だけじゃないのですか？

A 多世代が魅力です（笑）。でも、やっぱり多いのは希望丘小、船橋小、経堂小の子どもたち。今の子どもたちは習い事などで忙しいのですが、合間を縫って駆けつけてくれる子もいて嬉しいです。

みんなの名前を覚えて、「〇〇ちゃん、給食何だった？」とか一言でも声をかけるようにしています。土日に遊びに来て昼食を食べに家に帰らない子を見ると「あれ？」と気になることも。一人でいたいこともあると思うので、様子をみながら話しかけたりしています。

Q 「幼児ひろば（0～1歳児）」の時間はどんな遊びをしているの？

A ボールプール、新聞紙遊び、公園で秋ビンゴ、などいろいろです。中には遊び方に戸惑うママの姿も見られます。今は「遊び=プログラム」と思われがちですが、ママもだんだん自由に遊べるようになってくれます。10月の希望丘公園でのイベントでは、特別に七輪でウィナーなどを焼いて食べたり、パパたちも楽しそうでした。児童館で遊びのレポーターをグーンと広げてもらえたら嬉しいです。



Q もうすぐ「子どもバザール」ですね。

A 11月10日の年に一度のお祭りに向けて、いま子どもたちはお店や舞台の準備で大忙し。のびのび遊ぶ子どもたちの姿、ぜひ見に来てください。

▲子どもバザールは11月10日（日）10時スタート。実行委員長の塩谷君、副実行委員長のさらちゃんは、児童館育ちの大学2年生。

○世田谷区立船橋児童館 船橋5-17-28
☎：03-3303-1876

台風19号襲来 船橋でも停電！成城ホールに約1000人避難

10月12日（土）、超大型の台風19号が列島各地に災害を引き起こしました。被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。世田谷では多摩川があふれ、成城ホールには約1000人もの方が来場されました。今回の災害の教訓を今後の防災活動に活かしていきたいと思っています。

〈台風19号による世田谷の被害状況：区の発表（11月1日現在）〉

罹災証明の問合せ件数	1479件
うち床上浸水	372件
停電	船橋6丁目他8か所
避難所設置	27か所
避難者	5376人

ドキュメントHさんの記録 ～成城ホールの避難所開設体験～

台風が接近した12日、多摩川の水位が上がったため、区は成城ホール等に自主避難所を開設しました。成城ホールの状況について、同所に勤めているHさんが当日の様子をメモにしてくださいました。緊迫した状況が見られます。

10月12日（土曜日）

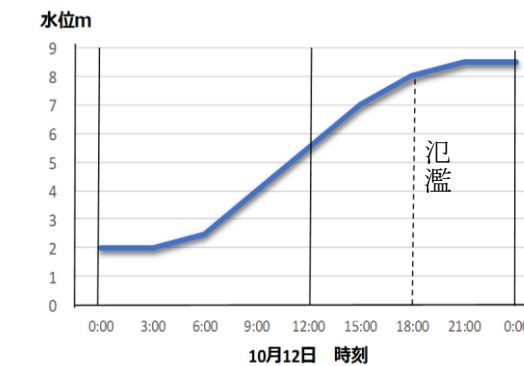
- 12時30分頃：小田急線が計画運休のため、自宅から歩いて成城ホールに到着。すでに100人程の方が避難。
- 15時40分頃：多摩川の増水に関する避難勧告が発令される。その直後、多摩川は警戒レベル4（氾濫危険水位）に到達。避難者の対応をする。
- 16時30分頃：ようやく自分の本来の施設管理業務にあたることができ、車での避難者への対応を開始。
- 17時00分頃：早くも満車状態。区から、避難者を降した後、車を他所へ駐車するよう指示あり。ペット連れの方の避難場所として成城ホールの駐輪所を開放。近隣の獣医師が協力してくださいました。
- 17時40分頃：総合運動場体育館（砧公園隣）が指定緊急避難場所として開設されたという情報が入り、車で避難してきた方はそちらへ誘導。駐車場の道路スペースにもブルーシートを敷いて開放。
- 18時28分頃：成城ホールのほとんど全てのフロアを開放して避難者受け入れを工夫し、収容人数は約1000人に達する。
- 19時00分頃：多摩川の水位はさらに高まり避難指示（緊急）が発令される。各地の避難所が収容人数に達し、次々と避難所を追加開設。
- 22時30分頃：多摩川は警戒レベル5に引き上げられ、一部で氾濫が発生。

10月13日（日曜日）

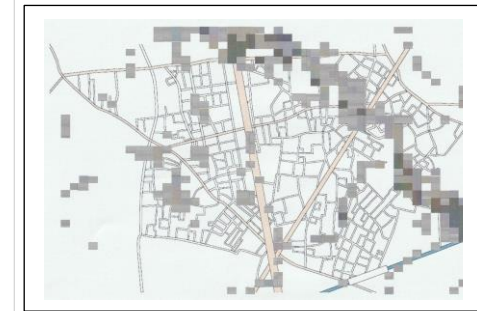
0時00分頃：暴風雨は次第に収まり、避難者が徒歩や車で帰途に。
1時00分頃：先発職員が順次帰途につく。自分も1時にはようやく帰宅。職員など数十人が成城ホールに宿泊された模様。

Hさんの感想

自分にとって避難所開設は初めての経験であり、施設の開放や避難者の対応など、多様な作業に戸惑うこともありましたが、夢中で取り組みました。大きなトラブルもなく、避難者から帰り際に「ありがとうございました」とお礼の言葉があり、やりがいを感じました。多摩川の氾濫はずっと昔にTVで見た記憶がありましたが、改めて水害の怖さと、対策の必要性を感じました。



▲多摩川の水位の変化
（二子橋下流約100mの観測所）



▲船橋地区のハザードマップを
まちづくりセンターで配布中。

祝第30回「船橋ふれあいまつり」開催

11月3日爽やかな秋の祝日、「ふれあいと信頼、そしてやさしさを」をテーマに「第30回船橋ふれあいまつり」が開催されました。第30回記念のオレンジ色のTシャツとサンバのリズムが、お祭り気分を盛り上げました。

ミニコミちとせ縮刷版を紐解くと、その始まりがわかります。平成2年、区の所管である砧地域5支部の再編成が計画され、八幡山・粕谷が、当時の「砧第2出張所」管内から新設の烏山支所に移管されることになりました。船橋と八幡山・粕谷とのお別れです。

地域は分かれてしまうけれど、「砧地域」と「烏山地域」とのふれあいは発展するようにと、再編成前の名称を冠した「砧ふれあいまつり」を開催した、ということです（ちとせ33号・平成2年6月）。来場者は2万5千人！初回から盛大なお祭りだったことがわかります。

「増子高齢化」が進むわたしたちの船橋地区。ふれあいまつりも地域住民のふれあいの場として、これからも発展していくことでしょう。



▲サンバダンスと子どもぶんか村
音楽くらぶの子どもたちとの競演。

11/10(日)	船橋児童館子どもバザール	船橋児童館
11/16(土)	千歳台小40周年記念式典	千歳台小学校
11/17(日)	支えあい世代交流 ～秋のフラワーアレンジメント	船橋小学校 多目的室
11/23(土) 24(日)	知床物産展	千歳船橋駅前
11/25(月) 12/2(月)	健康講座(身近なまちづくり推進 協議会・2回連続)	希望丘区民集会所
12/15(日)	子どもぶんか村音楽くらぶコンサ ート	成城ホール
12/15(日)	ちとふなまつり 冬	千歳船橋駅前
1/24(金)	青少年船橋地区委員会地域研修	希望丘複合施設
1/25(土)	船橋地区交流会	希望丘地域体育館
2/22(土)	船橋希望中学校避難所運営訓練	船橋希望中学校
3/8(日)	3. 11を忘れない!	千歳船橋駅前広場
3/19(木)	区立中学校卒業式	各中学校
3/25(水)	区立小学校卒業式	各小学校
3/29(日)	子どもぶんか村発表会	船橋小学校
3/29(日)	世田谷まちなか観光馬車走行	千歳船橋駅前周辺

町会・自治会 こんな防災活動をしています!

詳しくはお近くの町会・自治会、または船橋まちづくりセンターへ

船橋会

●7月6日、船橋小学校避難所運営訓練で「HUG 船橋バージョン」を実施。●8月24、25日、船橋小学校の「学校に泊まる会」にも協力。●10月19日、「防災フェスタ」(昨年までの「防災運動会」から変更)を船橋小学校で開催。案内ハガキを全世帯に送り、町会加入を呼びかけ、当日加入の方には防災食をプレゼント。約350人が集まり、バケツリレー、スタンドパイプ、D級ポンプ、消火器の訓練、煙中歩行、三角巾訓練などを実施。炊き出しコーナーで豚汁やカレーライスを食べるなど、防災を楽しく学びました。

千歳台廻澤町会

●31年間活躍した消防車を新調し、D級ポンプも区の助成で交換。●10月27日、千歳台小学校避難所運営をめばえの会(PTA)、デ・バンデス、消防団と協力して実施。●訓練では美味しく食べられる炊き出しも、発災時すぐには提供されません。できるだけ自宅避難ができるよう日頃の備えをお願いします。●発災時、被害状況や避難所開設状況など、どのように住民に知らせるか。万が一の時の手助けをどのように届けられるか。町会費月額100円以上の価値ある町会を目指しています。

船橋葎根会

●9月21日、葎根公園で防災訓練を実施。地震体験車や消火器訓練など体験型の訓練に、多数ご参加いただきました。●葎根会では旧希望丘中学校の避難所運営を実施してきましたが、今後、中学校跡地に建てられた希望丘複合施設の避難所運営を担当することを予定しています。学校の避難所とは異なる新しい運営を探っています。これを機会に、社会福祉法人楽晴会の世田谷希望丘コラボケアセンターが葎根会に加入する予定です。●12月に多摩川河川敷で開催される防災区民組織のD級ポンプ操法大会に参加予定。

希望ヶ丘団地自治会

●11月4日、「防災ファミリーひろば」を希望ヶ丘団地の運動ひろばで開催。過去最高の80人余が参加。今年からは従来の訓練に加えて、階段避難車「イーバックチェアミニ」による移送訓練を実施。椅子に車とソリが付いており、椅子に座った姿勢で平地では車を、階段ではソリを使用。介助者一人でも移送することができ、エレベーター停止時や歩行困難な方の救出に便利と好評でした。一時集合所協力者が大活躍でした。●2月22日、船橋希望中学校避難所運営訓練を実施予定。

フレール西経堂団地自治会

●防災訓練を7月末に実施し、在宅避難準備、生活基盤確保準備、初期消火訓練、簡易トイレ設置等訓練などを行いました。●希望丘小学校は、昨年度に引き続き大規模改修工事を行なっているため、校庭や防災倉庫を使用した通常の避難所運営訓練は実施が困難な状態にあります。11月に、区、学校及び学校関係者と協議をして代替案を策定し、来年3月には、体育館を中心とした訓練を実施する予定です。併せて、工事中の同校を避難所として指定・利用する場合の問題点を関係者等と検討していきます。

船橋4丁目住宅自治会

●D級ポンプとスタンドパイプを保有し、定期的に放水訓練を実施。防災倉庫には、カセットコンロとアルファ米等を備蓄しています。●当団地の5階建ての建物は耐震工事が済み、倒壊の心配はないとのことですが、電気、水道、ガスが止まった時、復旧するまでの間は助け合いが大切です。そして、まず重要なのは自助。忘れがちなことなので、団地内で徹底していきたいと思います。●2月22日、船橋希望中学校避難所運営訓練を、希望ヶ丘団地自治会と協力して実施する予定です。

千歳台小学校 創立40周年記念!

世田谷区で64番目に出来た千歳台小学校も今年度、創立40周年を迎えました。地域の皆さんに支えられて共に歩み、千歳台小学校の歴史を刻んできました。

11月16日(土)には40周年記念式典・祝賀会が行われます。祝賀会では千歳台廻澤町会の方々がお囃子や銭太鼓を披露してくださいませ。恒例の記念Tシャツはブルー・オレンジ・深緑の3色で作りました。保護者作成の40周年のロゴも人気です。

これからも地域の方々のご支援をお願いします。



▲千歳台小学校40周年記念ロゴ

●編集後記★
●百年に一度という台風が多摩川が氾濫し、船橋でも停電が起きました。今号では台風と防災を取り上げました。●もう一つは、船橋児童館。職員の子どもたちを見守る温かいまなざしを知って「地域にこんな居場所があることを多くの人に知らせたい」と多く取材した編集委員。●今年37年を迎える「ミニコミちとせ」、ただいま縮刷版を作成中です。縮刷版のペー
ジをめくると、町の成り立ちの
手取りのようになり、30年前の
第一回ふれあいまつりに「移動
物園」が来たことなどが掲載され
ていました。●前編集長が帰郷さ
れたことに伴い、今号から編集長
をお交代しました。ご意見・感想
をお寄せください。(ま)

船橋地区車座集会 開催

区内28カ所で「地域行政について」をテーマに開かれている車座集会。船橋まちづくりセンターでは9月8日(日)でした。世田谷区の地域行政の歴史から現在の体制までを、区長から説明を受けた後に質疑応答。参加者のほぼ全員が意見を述べました。今後の区政にどの様に活かされるのか、期待して見守りたいです。



▲車座集会で区民と対話する保坂区長

パワーラクス跡地の更地工事が始まります

10月3日(木)に、八幡山1-9-4にあった業務用食品店の「パワーラクス」跡地を更地にする説明会が行われました(店舗は定期借地期間満了のために昨年度閉店)。地主の一般社団法人 全国農業協同組合中央会から、工事は令和元年10月中旬～12月末日に地上部分を解体撤去し、続いて地下の基礎部分を撤去するなどして、令和2年6月までかかる予定との説明がありました。地域住民の関心事である工事後の利用方法は、決まっていないとのこと。



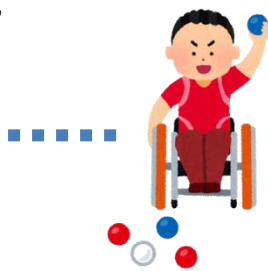
スポーツの秋!

船橋4丁目住宅自治会でポッチャ大会開催

6月30日(日)、船橋4丁目住宅自治会主催の「ポッチャ大会」が団地集会所で開催されました。ポッチャはヨーロッパで障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。幼児から高齢者まで誰でも参加できる親しみやすい球技です。

本大会は、稲垣会長が住民の親睦のためにと発案、スポーツ推進委員の協力で実現しました。参加された自治会員の皆さんは、標的の白球に向かって赤や青の球を投げ合い、応援の声をかけあって大いに盛り上がりしました。

終了後は、稲垣会長から賞品が手渡されました。砧地域の町会自治会の中で、賞品付きの大会が開催されたのは本自治会が初めてです。参加者からは「ポッチャの用具を備え、継続的な住民交流の活動ができたらいいですね」との声も。今後の広がりが楽しみです。



▲参加者がポッチャを楽しむ様子